

# 裁判員制度10周年シンポジウム in ラ コリーナ近江八幡

9月13日(金), 大津地裁の裁判官2名と裁判員経験者3名が, ラ コリーナ近江八幡に伺って, たねやグループの従業員の方を対象として裁判員制度のシンポジウムを行いました。当日の様子をご紹介します。

## prologue

裁判官から統計数値やフローチャート図等を示しながら, 裁判員制度の概要の説明を行いました。



## symposium

選任された時は, できるかな?と不安に思ったという裁判員経験者の浅田さん(右から2番目)。実際に経験してみて, どんな人でも十分に裁判員を務めることができると思い, 職場や家族, 親せき, ママ友の方に裁判員経験を話してくれているそうです。



医療関係のお仕事をしている裁判員経験者の塚本さん(左から2番目)。裁判では, 被害者に痛みを10までの数字で表現したらどのくらいかと質問をされたそうです。自分の仕事を裁判に生かすことができたとお話くださいました。この質問は, 裁判員ならではの聞き方で, 裁判官も勉強になったそうです。



裁判員裁判は, 他人の人生を真剣に考える良い経験になったと話してくれた裁判員経験者の森田さん(1番右)。評議の際に, 裁判官から「評議は乗り降り自由です。」と言われ気持ちが軽くなった, 皆さんの話を聞き, 良く考えて, しっかり自分の意見を述べることができたとお話くださいました。

## epilogue

裁判官の「裁判員裁判は, 9人のチーム。裁判員の皆さんは, いろんな専門家の集まりです。1人1人の価値観・経験が, 裁判員裁判には必要です。」との言葉でシンポジウムはしめくられました。